

科目名	ビジネストレーニング 1							年度	2024
英語科目名	Business Training 1							学期	前期
学科・学年	音響芸術科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	野村大輔	教員の実務経験		有	実務経験の職種		ミュージシャン・クリエイター		
【科目の目的】									
A. 映像編集に加えて、テロップやサウンドの編集も同時に行える B. 映像制作が出来オーダーに沿った内容と時間にまとめられる C. WebやSNSなどに作成した映像を公開することができる									
【科目の概要】									
ビジネスとして成立する映像制作の手法と知識を獲得し、スキルアップを目指します。									
【到達目標】									
ビジネスとして成立する映像制作の手法と知識を獲得し、スキルアップを目指します。									
【授業の注意点】									
音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	映像編集に加えて、テロップやサウンドの編集も同時に行える。	映像編集に加えて、サウンドの編集も同時に行える。	映像編集に加えて、テロップの編集も同時に行える。	映像編集が出来、不要なシーンを選別できる。	映像の編集ができない。				
到達目標 B	映像制作が出来オーダーに沿った内容と時間にまとめられる。	映像制作が出来、決められた時間内にまとめられる。	映像制作が出来オーダーに沿った内容に沿う事が出来る。	映像制作が出来オーダーの意味が理解できる。	映像制作はできが、決められた時間を超えてしまう。				
到達目標 C	WebやSNSなどに作成した映像を公開することができる。	YouTubeやInstagram等の各プラットフォームにチャンネルを開設することができる。	YouTubeやInstagram等の各プラットフォームを閲覧する事ができる。	YouTubeやInstagram等で著名な、インフルエンサーを知っている。	SNS等がうまく活用できない。				
【教科書】									
適時プリントを配布									
【参考資料】									
特になし									
【成績の評価方法・評価基準】									
評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ビジネストレーニング 1			年度	2024
英語表記		Business Training 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ソフトウェア 基礎1	ソフトウェア 操作1	1 ソフトウェア知識	映像編集ソフトの種類把握	3	
			2 操作方法	ソフトウェアへのアクセス理解		
			3 使い方練習	ソフトウェアの起動		
2	ソフトウェア 基礎2	ソフトウェア 操作2	1 ソフトウェア知識	Adobe製品の把握	3	
			2 UI知識	Adobe製品の操作理解		
			3 使い方習得	ソフトウェアの起動から保存		
3	映像編集1	編集操作1	1 ソフトウェア知識	Adobe Premiere Pro、iMovieを知る	3	
			2 操作方法	映像制作のステップを理解		
			3 実践操作1	映像制作の基礎練習		
4	映像編集2	編集操作2	1 ソフトウェア知識	Adobe Premiere Pro、iMovieを知る	3	
			2 制作プロセス	映像制作のステップ習得		
			3 実践操作2	映像制作プロセス理解		
5	オーディオ基礎1	オーディオ編集1	1 ソフトウェア知識	オーディオ部UIの理解	3	
			2 オーディオ知識	フォーマットやbit数などの知識1		
			3 オーディオ編集1	効果音等のサウンド編集		
6	オーディオ基礎2	オーディオ編集2	1 ソフトウェア知識	オーディオ部UI部操作	3	
			2 オーディオ練習	フォーマットやbit数などの知識2		
			3 オーディオ編集2	オーディオの実践的編集		
7	プラグイン1	プラグイン概論 1 □	1 プラグイン知識1	プラグインの効果を理解	3	
			2 操作方法1	各種プラグインの設定方法を習得1		
			3 機能習得	プラグインの導入方法を習得		
8	プラグイン2	プラグイン概論2□	1 プラグイン知識2	プラグインの効果を把握	3	
			2 操作方法2	各種プラグインの設定方法を習得2		
			3 実践操作	プラグインの高度な技法習得		
9	テロップ1	テロップ概論 1	1 テロップ知識1	テロップの種類・特性理解1	3	
			2 テロップ編集1	テロップ編集基礎習得		
			3 基本知識	テロップの活用知識		
10	テロップ2	テロップ概論2	1 テロップ知識1	テロップの種類・特性理解2	3	
			2 テロップ編集2	テロップ編集実践習得		
			3 応用知識	テロップの応用知識を理解		
11	グレーディング1	グレーディング概論 1	1 グレーディング基礎	グレーディングの基礎知識	3	
			2 カラー調整1	カラー編集の基礎知識		
			3 カラー編集1	カラーの実践的編集		
12	グレーディング2	グレーディング概論2	1 グレーディング応用	グレーディングの応用知識	3	
			2 カラー調整2	カラーコーディネート基礎		
			3 カラー編集2	カラーの効果的編集の手法		
13	映像編集3	編集操作応用1	1 応用操作1	効果的な操作方法習得	3	
			2 応用知識1	専門的な映像知識の習得		
			3 応用編集1	適切な編集操作の取得		
14	映像編集4	編集操作応用2	1 応用操作2	時間短縮操作習得	3	
			2 応用知識2	最先端映像の知識		
			3 応用編集2	現場対応の編集操作		
15	映像編集5	編集操作応用3	1 15回復習	全授業内容の復習	3	
			2 重要ポイント	総合的スキルの確認		
			3 自己評価	実践的応用力の向上		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等